

## 森林インストラクターの森 活動報告

<活動日時> 2023年 3月 12日(月)

< 天 気 > 晴れ

< 参加者 > 横山、池田、桂、近江、田崎、町田、藤井

< 報告者 > 藤井

<活動内容> 今回の活動は、3月26日に実施するキノコの駒うちを使用するほだ木作りと、森林内の散策路整備作業を、2班に分かれて作業をしました。



ほだ木作り

ほだ木作りと散策路整備のための材料作りのため、森林内のヒノキを3本、桂を1本伐倒しました。

森林内のヒノキは大分成長をしており、手ノコで切るのは大分骨が折れるので、チェーンソーを使用しました。

チェーンソー担当は入会年数の若い2人(入会年数が若いというだけで、年齢が若いわけではない)が横山先生の指導のもとに実施しました。

今回は針葉樹のヒノキだけではなく、広葉樹の桂の木の伐倒もあり、2つの樹木の違いというものを体験できました。

ヒノキの場合はまっすぐに伸びて成長するので重心を推測しやすく、伐倒方向を案外早く決めることができましたが、枝が横に広がりやすい広葉樹の桂の木の場合は重心を推測しにくく、また、チェーンソーを入れる位置も失敗し、横山先生の出番となりました。

それから、とにかく、ほだ木を運ぶ時、桂の木は重かった！



ほだ木の完成



シロヤブツバキか

今回も大変疲れてしまいましたが、皆と話し合いながら、また教えられながら、大変面白くもあり、為にもなり、充実した伐倒作業でした。伐倒作業に興味のある方は是非森林インストラクターの森に来てみてはいかがでしょうか。

林内にヤブツバキの花が咲いています。白い花は結構珍しいのではないのでしょうか。見頃になり始めていますよ。

<特記事項等>

3月26日(日)、この都幾川の森林インストラクターの森で『キノコの駒うち』作業を実施します。

興味のある方、体験したい方はどしどし参加をお願いします。すぐにとは言いませんが、ゆくゆくはご賞味いただけけますよ。